

わが街みどりい

令和6年7月1日
第52号
発行
緑井学区社会福祉協議会
福祉部
(082-876-4360)

緑井LMOがスタート!!

5/18社協総会を開催
- 6年度の事業・予算を承認 -

5月18日、令和6年度の緑井社協の総会を学区集会所で開催しました。総会には委任状を含めて28人の代議員全員が出席し、令和5年度の事業と決算、令和6年度の事業計画と予算、規約の改正案、新役員体制等を審議し、提案通り承認されました。

6年度は緑井社協として、広島市の地域活動組織への支援制度(ひろしまLMO)の適用を受ける実質的なスタートの年度となります。そのため、LMOの初年度の活動費として300万円(駅前サロンの運営経費のほか①ふれあい交流会②お助け隊活動費③地域猫推進事業④3世代交流会-など8事業の費用を計上)、人件費として300万円、計600万円の内容についても上程し、承認を受けました。今年度LMOの適用で取り組む事業については、地域からの要望を踏まえて追加したり実施内容を修正したりして、柔軟に対応することにしています。LMOの助成を受けて行う活動は、

ひろしまLMOとは…

市民自らの手で地域の課題を解決したりまちづくりに取り組んだりする活動を財政面から支援するため、広島市が令和4年度から開始した地域支援制度のことで、英語表記の頭文字を取って「ひろしまLMO」と略称しています。緑井社協は令和6年2月20日に認定を受けて正式に活動を開始しました。認定後、令和5年度は250万円の助成を受け、年度末までに事務所のコピー機やパソコンなどを更新したほか、6年度においても600万円を上限に助成金を受けて事務局の職員を雇用したり、地域団体の活動費に充てたりする計画としています。



緑井学区全体を対象として行うことが必要です。「地域でこんな活動をしたいが費用や人材がネックになってできない」などの課題を抱えておられる団体やグループなどがありましたら、駅前サロンの学区社協事務所に遠慮なくご相談ください。

令和5年度緑井学区社会福祉協議会 一般会計 決算書

【収入の部】				内 訳	(単位:円)
項目	予算額(A)	決算額(B)	予決対比(A-B)		
助成金	1,140,000	1,664,660	▲ 524,660	1.広報社発行助成金 2.コミュニティーセンター発行助成金 3.学区社協助成金 4.福祉のまちづくり総合推進事業 5.学区社協事務費補助金 6.学区社協取組の活性化事業 7.学区社協ブロック連絡会推進事業 8.地区社協活動拠点活性化事業 9.地域団体連携支援基金事業 10.広島市共同募金地域配分金等	60,000 30,000 322,660 150,000 50,000 50,000 15,000 482,000 500,000 5,000
分租金	50,000	0	50,000	1.親善G大会町内会分租金 2.その他	0 0
雑収入	38,010	2,970,930	▲ 2,932,920	1.貯金利息 2.サロン使用料他 3.預金解約の繰入金	15 340,514 2,620,401
小 計	1,228,010	4,635,590	▲ 3,407,580		6,635,590
前期繰越金	1,500,940	1,500,940	0		
合 計	2,728,950	6,136,530	▲ 3,407,580		

【支出の部】				内 訳	(単位:円)
項目	予算額(A)	決算額(B)	予決対比(A-B)		
広報費	67,000	44,820	22,180	1.広報社-わが街みどり発行(年2回) 2.地域猫活動費	44,820 10,000
福祉事業費	103,000	75,000	30,000	1.ふれあい交流会(13団体) 2.地域猫活動費	65,000 10,000
コミュニティー活動費	0	0	0		0
寄附助成金	30,000	500,451	▲ 470,451	1.ふれあい交流会 2.安佐南区民部 協賛金 3.梅林ふこい 協賛金 3.その他(令和6年度半島地区災害支援基金)	500,451 15,000 3,000 30,000
負担金	15,000	45,000	▲ 30,000	1.安佐南区社協負担金	125,000
社会費	130,000	128,000	2,000	1.役員会費 2.各委員会費	14,000 0
会議費	30,000	14,000	16,000		
事務費	565,000	789,985	▲ 224,985	1.印刷費、コピー代等 2.消耗品 3.通信費 3.サロン常駐スタッフ謝礼金他 5.事務用品経費	17,650 131,922 27,169 467,000 126,254
小 計	965,000	1,600,266	▲ 635,266		1,600,266
予備費	1,763,550	0	1,763,550		
次期繰越金	0	4,536,264	▲ 4,536,264		
合 計	2,728,550	6,136,530	▲ 3,407,980		

収入合計 6,136,530 円
支出合計 1,600,266 円
次年度繰越金 4,536,264 円

ちょっとした日常の困りごと お助け隊がお手伝い

対象 町内会の加入世帯

活動隊員も募集中

「電球の交換をしたいが、高いところで届かない」「庭の草取りが大変」——こんなことでお困りではありませんか?緑井社協では、こうした日常のちょっとした困りごとをお手伝いする「お助け隊」を、昨年末、発足させました。お助け隊の派遣は、緑井学区内の5町内会加入世帯の方が対象です。「専門の業者に依頼するほどのことではないが、高齢の自分達では対応できない」といったことは日常生活ではよくあります。こうしたことにご近所の隊員が駆けつけて困りごとの解決を手伝う仕組みです。



コーディネーターを派遣

これらの困りごとがある場合は、まずは駅前サロンの社協事務所に電話か来訪しご相談ください。082-876-4360で受け付けます。依頼を受けると、まずはコーディネーターが訪問して現場の確認などを行い、対応可能な場合、派遣隊員を手配します。(相談の内容によっては対応できない場合があります)利用料は、派遣1回につき基本料金1,000円と隊員一人につき2時間まで500円をいただきます。(資材費は利用者負担)

隊員は22名

現在隊員に登録しているのは22名です。この活動を充実させていくためには、さらに登録隊員を増やし、より多くの派遣依頼に応えられる体制を作る必要があります。賛同していただける方には、ぜひお助け隊に加わっていただき、緑井がもっと暮らしやすい街になるようご協力をお願いします。

『お助け隊』を利用して ～『助かったよ!!』～

おかげ様で、近所の顔見知りの方にお手伝い頂きました。バラやどんぐりの木など高い所の剪定をしてもらい、植木鉢の整理もお願いしました。親しみやすく何でもお願いできました。



『八敷 庭木の剪定を
お願いされた方より』

15のサービスメニュー

現在提供できるお助け隊のサービスは、①庭の草取り②庭木の剪定③屋内外の簡単な修理④家具・器具等組立、修理⑤電球等の交換⑥網戸の修理⑦スタレの取付⑧ペンキ塗り⑨掃除の手伝い⑩窓のガラス磨き⑪買物、洗濯⑫病院、買物散歩等の付添⑬ゴミ出し⑭子供の一時預かり⑮スマホ・パソコン相談などです。発足してからこれまで、10件程度のお手伝いで派遣をしました。

ちょっとしたお困りごとはございませんか?
緑井学区社会福祉協議会

ボランティアバンク改め **緑井学区社協『お助け隊』**
がお手伝いします!

町内会では、助け合いによる住み良い環境づくりを目指しています。行政サービスでは対応できない、身近な生活支援を行うため緑井学区社協では、お助け隊を組織することにしました。車椅子から買物の付き添い、子どものお迎えなど、まずはお電話いただきお気軽にご相談ください。コーディネーターがご自宅まで伺い依頼内容を確認し対応可能か判断させていただきます。

対応サービスの例

買物や病院の付き添い 電球の交換 庭木の剪定 草刈り、草とり

ゴミ出しのお手伝い 子どものお迎え お墓掃除 網戸や簡単な屋外補修

【対象者】① 町内会加入世帯
② 身近な生活支援が必要な子育て世帯から高齢者まで

【利用料】原則：1回 基本料金1,000円+500円/2時間・人 (資材等実費は利用者負担)
※内容により対応できない場合があります。

第1・3金曜日「笑顔サロン」 でストレス解消!!

緑井社協では、JR緑井駅前という恵まれた立地にある駅前サロンを地域のかたに気軽に立ち寄り語り合える場として使っていただけるようにと、第1・3金曜日に「笑顔サロン」を開いています。「お店」の開店時間は夕方5時から2時間程度。飲み物・食べ物は各自が作ったり自宅にあるものを持ち寄りしたりして、楽しく語りながら過ごします。アルコールが進み、時にはカラオケで自慢のノドを披露することも…。女性の参加者も多く、趣味や家族の話などで盛り上がります。参加者の一人、一丁目のマンションにお住いのK子さん(76)は「今は独り暮らしになったので、ここに来て、自作の料理をふるまっておしゃべりするのが目下のストレス解消法」と笑顔です。第1・3金曜日の夕方、気軽にのぞいてみてください。お待ちしております!!



駅前サロンで「認知症カフェ」開店中 ほっとカフェ緑井7・8・10

認知症は、2025年には、わが国の65歳以上の高齢者の2割になるといわれているほど、今や国民的な課題です。

緑井社協の駅前サロンでは、毎月第3火曜日の午後1時から、城山北・城南地域包括支援センターの協力のもと「認知症カフェ」が開かれています。「認知症」を冠していますが、認知症を予防したい、認知症に関わる人同士助け合いたいなど、高齢者にとって身近なテーマである認知症を、気やかな雰囲気の中で音楽や趣味の手芸などを通して楽しい雰囲気の中で語り合う場です。どなたでも参加できますので、気軽にのぞいてみてください。参加は無料ですが、「コーヒー代」として実費を頂いています。当日、直接お越しください。



阿佐巖さんの叙勲を祝う会

長年にわたり区民生委員児童委員協議会の会長を務めるなど、地域福祉の向上に多大な貢献された功績により昨春秋、瑞宝単光章の栄に浴された阿佐巖さん(緑井三丁目)の叙勲を祝う会が、2月3日、スカイステージ内の会場で開かれました。当日は阿佐さんご夫妻を囲み、38名の参加者が阿佐さんの40年近い福祉活動への感謝の気持ちを語り合い、受賞を祝いました。



サロンスタッフの花川さん 市長表彰おめでとうございます

駅前サロンのボランティアスタッフの花川松雄さん(八敷)は、長年にわたる地域の環境美化活動が評価され、このたび市長表彰を受けられました。花川さんは5年以上にわたり、毎週2、3回、駅前サロンや緑井駅周辺を清掃する活動を続けておられます。



コミュニティースクールの取組みに参加

小学校、幼稚園との交流深める

緑井社協や町内会では、市教育委員会が進めている地域ぐるみで学校運営を進める「コミュニティースクール」の取組みに協力し、令和2年度から、学校運営の方針や取り組み内容を協議する「学校運営協議会」に地域代表として参加しています。コロナ禍の期間中は多くの学校行事が中断しましたが、令和5年度は多くの活動に参加しました。

1年生と「むかしあそびの会」

2月8日、1年生が地域のかた12人に教えてもらいながら、コマ回し、ダルマ落とし、お手玉、あや取りなどの「むかしの遊び」を体験しました。



4年生が地域のことを学ぶ

昨年12月14日には、4年生が地域に住んでいるかたから緑井や地域のことを学ぶ総合的な学習の一環として、八木用水や緑井駅前再開発、土砂災害などについて学習しました。



6年生がGゴルフ体験

2月27日、卒業する111人が、これまで6年間見守ってきた地域のかた25人と、感謝と交流のグラウンドゴルフ大会を実施しました。



幼稚園で餅つき会

昨年12月15日、緑井幼稚園で地域のかたと園児・保護者とで、年末の餅つき会を行いました。



『岩谷子ども神楽プロジェクト』

『区の魅力推進事業』に採択

岩谷神楽保存会は、石屋神社の秋祭りにおいて緑井で唯一残る地元の神楽を奉納しています。地域特性を生かし個性豊かなまちづくりを推進する【区の魅力と活力向上推進事業】に採択され、百年続く舞や奏楽を次世代へ継承し、地域活性化を目指し活動しています。地域の神楽をぜひご鑑賞ください、お待ちしております。



～編集後記～

コロナウイルス感染症が5類感染症に移行して一年、この間に地域交流イベントが続々と復活できました事を大変嬉しく思います。またひろしまLMO(エルモ)の認定を受けた“わが街みどりい”が、ますます盛り上がっていきけるように、ご理解とご協力をお願いいたします。(中組Y)